



教育目標

ヘレン・ケラー女史が、本校にはなむけとして残してくれた「英知・忍耐」という言葉を信条として、視覚等の障害を克服し調和のとれた人格の形成に努め、社会の一員として自主的・積極的に生きる人間を育成する。



卒業おめでとうございます

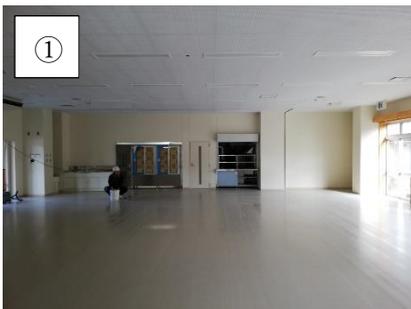


3月2日(月)は、いよいよ卒業・修了式です。今年度は中学部1名、高等部普通科4名、専攻科保健理療科2名、専攻科理療科1名の8名が本校を巣立っていきます。短い人で2年、長い人では10年間の学校生活の締めくくりとなります。

別れることは寂しいですが、その先には新たな出会いがあります。卒業後の進路は一人一人違いますが、新しい環境でも自分らしさを発揮して頑張ってくれることを期待しています。これからの生活の中では、楽しいことばかりでなく、苦しい時や大変な時もあると思いますが、視覚支援学校で過ごした経験をいかして乗り越えていってください。御卒業おめでとうございます。

寄宿舍まもなく完成！

新しい寄宿舍が着々と完成に向かっていきます。今回はスクープ写真として内部の写真を大公開します！①は食堂です。まだテーブル等が搬入されていないのでイメージは湧きにくいですが配膳台などが



①

備え付けられています。

②は洗面所になります。反対側には小学生用に低い洗面台もありました。



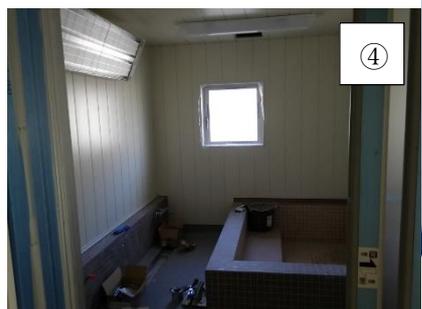
②

③は舎室（個室）になります。今までの舎室は定員が4名でしたが、新しい舎室は、1人部屋と2人部屋になります。



③

④は浴室です。上の方には大きなパネルヒーターが設置されているのがわかります。



④

他にも広いベランダやパーティションで間仕切りができる多目的室など紹介しきれない部屋もまだまだあります。完成が待ち遠しいです。

コロナウィルス感染症について

連日ニュースで報道されている新型コロナウィルス感染症ですが、日替わりでめまぐるしく情報が更新されています。最新の情報を入手して備えましょう。そしてマスクの着用、人混みを避ける、手洗い、うがい、換気をするといった予防を徹底しましょう。また、発熱等の症状がある場合は、無理せずに休養してください。

AI搭載 スーツケース型 移動支援ロボ

日本IBMなど5社が協同で開発をするそうです。人工知能（AI）を搭載し、センサーやカメラで人物を見分け障害物を乗り越え、ナビによる案内もできるようにしたいとのこと。さしずめロボット盲導犬といったイメージでしょうか。IBMフェローで自身も視覚障害がある浅川智恵子さんが中心となって実用化を目指しているそうです。ちなみに浅川さんは日本語デジタル点字システムやIBMホームページ・リーダーを開発されており、他にも大学の客員教授を務めるなど多方面でご活躍なさっている方です。2022年度までに実用化に向けた課題を探るとのことですので、ちょっと先のことになりそうですが、いずれ実用化され浅川さんの目指す「視覚障害者が一人で自由に安心して街歩きを楽しめる」を是非実現させてほしいです。興味を持たれた方は調べてみてください。きっかけや将来的な目標など、興味深い話がたくさんありましたよ。



3月の予定（全校に関係するもの）

- 2日(月)卒業証書，修了証書授与式(小学部臨時休業日)
- 4日(水)入学者選考日(臨時休業日)
- 10日(月)追試験日(高等部・専攻科 臨時休業日)※小・中学部通常授業
- 11日(火)みやぎ鎮魂の日(臨時休業日)
- 18日(水)入学者選考日(2次)(高等部・専攻科 臨時休業日)※小・中学部通常授業
- 24日(火)修了式 • 25日(水)～学年末休業 • 27日(金)離任式

宮城県立視覚支援学校

〒980-001

仙台市青葉区上杉六丁目5番1号

TEL：022-234-6333

FAX：022-234-7974

HP：<https://myg-shikaku.myswan.ed.jp/>



学校ホームページ

【御案内】

乳幼児から学齢期のお子さん，中途視覚障害の成人の方への相談支援を行っています。お気軽に御連絡ください。

TEL：022-234-6333

Mail：myg-shikaku-soudan@od.myswan.ed.jp



Facebook